

来月の消費予報

8月の消費意欲指数は、夏休みに向け前月比、前年比ともに上昇。
過去5年間の同月で2番目に高い水準に。

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※7月2-5日に調査(詳細はP5)

2026年8月の消費意欲指数は49.1点。前月比では+2.9pt、前年比では+2.6ptでともに上昇しました。

8月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+2.9 ポイント

+2.6 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(8月)の消費意欲は何点くらいですか？」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(8月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

8月のポイント

Point1 物価高や猛暑の懸念はあるも、消費意欲指数は夏休みや帰省シーズンらしく高まる

夏休みや帰省シーズンとなる8月は、例年消費意欲指数が高くなる月で、今年も前月から+2.9ptと上昇しました。また、過去最低値だった前年から+2.6ptと上昇し、過去5年間の8月としては2番目に高い水準となりました。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(7月365件→8月383件)はやや増加し、ネガティブな回答(7月851件→8月850件)は横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答で、「夏休み・連休がある(7月13件→8月92件)」が大幅に増加した一方で、「夏物の購入(7月39件→8月7件)」が減少しています。ネガティブな回答では、「暑い季節は出かけたくない(7月46件→8月93件)」が増加、「金欠・収入減などで余裕がない(7月76件→8月99件)」はやや増加した一方で、「欲しいものがない・意欲がない(7月366件→8月319件)」が減少しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(25年8月371件→26年8月383件)はやや増加し、ネガティブな回答(25年8月851件→26年8月850件)は横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答において、「夏休み・連休がある(25年8月62件→26年8月92件)」が増加した一方で、「(季節もの以外で)出費の予定・欲しいものがある(25年8月97件→26年8月76件)」がやや減少しています。ネガティブな回答では、「金銭的な理由で節約・我慢(25年8月160件→26年8月181件)」がやや増加した一方で、「暑い季節は出かけたくない(25年8月117件→26年8月93件)」はやや減少しました。

また、「物価高・値上げ・円安」は、前月比でほぼ横ばい、前年比で増加し、高い水準が続いています(25年8月126件→26年7月171件→26年8月162件)。

物価高や猛暑への懸念はありつつも、夏休みに向け、例年以上に消費意欲が高まることが予想されます。

Point2 消費意向は、美容・ファッションなど、身だしなみ関連で前月比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は24.5%で、前月比で-2.9ptと低下し、前年比でも-3.2ptと大幅に低下しました。

16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「化粧品」「理美容」「ファッション」が20件以上減少しました。前年比では「レジャー」「パソコン・タブレット・周辺機器」が20件以上減少しています。

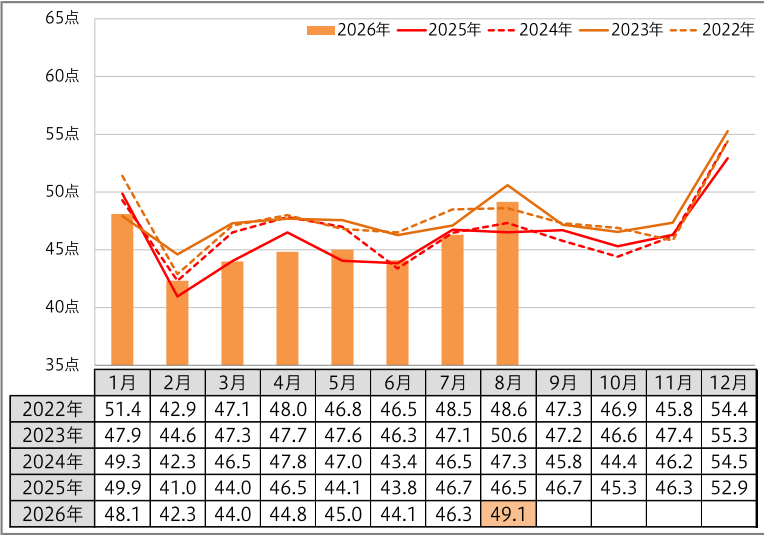
夏休みに向けて消費意欲は高まる一方で、猛暑で外出を控えたい気持ちもあり、生活者が具体的に買いたい・利用したいものをまだ定めきれていない様子がうかがえます。

消費意欲指数

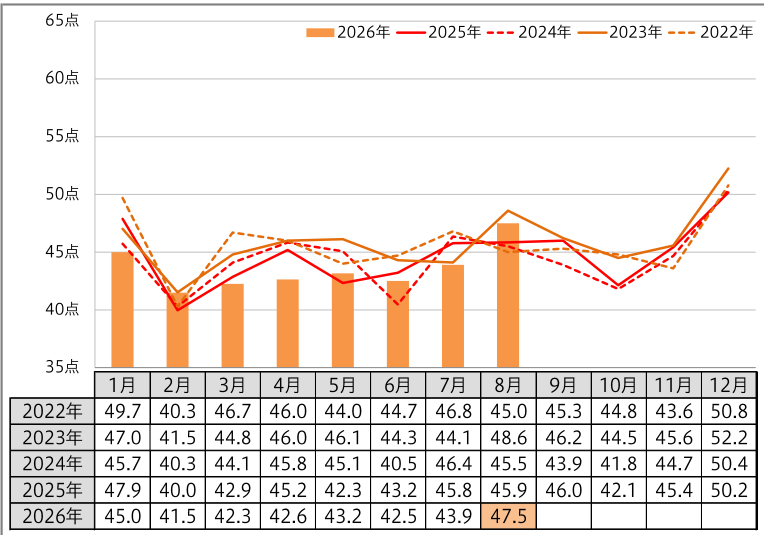
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(8月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

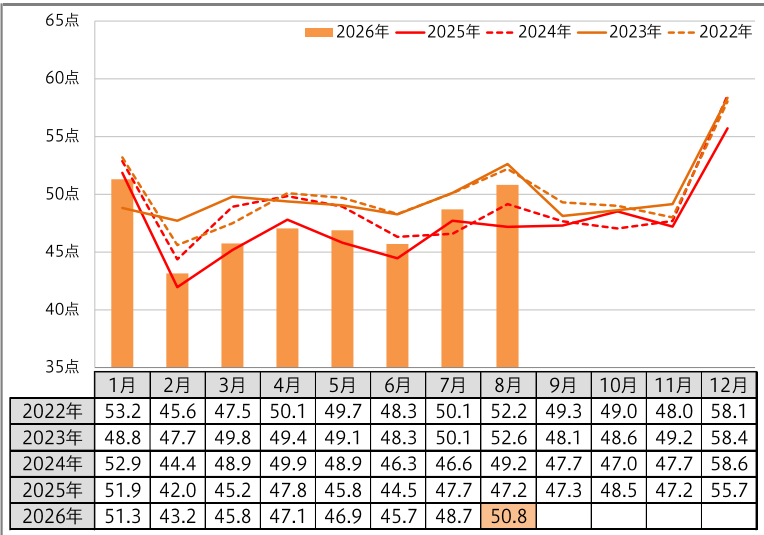
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

性別/年代別比較

							(pt)	
							26年8月比較	
	26年3月	26年4月	26年5月	26年6月	26年7月	26年8月	前月比	前年比
全体	44.0	44.8	45.0	44.1	46.3	49.1	+2.9	+2.6
男性	42.3	42.6	43.2	42.5	43.9	47.5	+3.6	+1.7
女性	45.8	47.1	46.9	45.7	48.7	50.8	+2.1	+3.6
20代	46.5	47.8	49.4	43.4	48.1	50.9	+2.8	+0.2
30代	44.6	47.5	46.9	45.7	48.5	51.6	+3.1	+1.5
40代	47.0	44.5	43.4	43.4	47.9	51.0	+3.0	+5.8
50代	41.1	42.0	44.3	44.0	44.8	47.1	+2.3	+4.4
60代	41.4	43.9	42.2	44.0	42.8	46.0	+3.2	+0.1

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

+3pt以上の増加
-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【夏休み・連休がある】>

- ・来年から働くので、人生最後の夏休みだから(90点・男性24歳・埼玉県)
- ・ボーナスがとても多くて子どもも夏休みに入るからたくさん買うぞー!(100点・男性31歳・大阪府)
- ・夏休みに向けていろいろ買いそろえたいものがあるから(100点・男性48歳・大阪府)
- ・長期休みが取れて旅行に出かける予定があるから(80点・男性57歳・愛知県)
- ・8月は盆休みに出かけるので少し高くなる(60点・男性64歳・埼玉県)
- ・特に欲しいと思っているものはないが、夏休み期間で子どもと出かける機会が増えるのでサービスを利用したいという気持ちは高まると思う(75点・女性27歳・岐阜県)
- ・夏休みで帰省して久しぶりの家族や親戚、友達に会えるので、いろいろな所へ行きたいしそのための準備もしないといけないから(100点・女性38歳・東京都)
- ・8月は休みが多いので買いものに行く機会が多くなり、良いものを見つけると欲しくなるため(90点・女性48歳・埼玉県)
- ・お盆で家族が揃うので、おいしいものを食べて、楽しい時間を過ごしたい(80点・女性56歳・奈良県)
- ・息子が夏休みなので、美味しいものを買いたいから(80点・女性60歳・愛知県)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【暑い季節は出かけたくない】>

- ・暑いから(0点・男性27歳・神奈川県)
- ・気温が暑くなるため行動意欲が低くなると思ったため(30点・男性44歳・東京都)
- ・暑いのでショッピングに出かける気がしないし、外食にも出かける気がしないから(40点・男性49歳・奈良県)
- ・暑いのであまり何かをしたいとかの気分にならないと思うから(30点・男性52歳・愛知県)
- ・物価高で、暑いので、何もしたくない(10点・男性62歳・愛知県)
- ・暑くて何もする気がおきなそう(20点・女性31歳・神奈川県)
- ・猛暑で外出したくなく、買いものしたくない。バーゲンでもないのにより、購買意欲がわからない。緊急で欲しいものはない(20点・女性45歳・神奈川県)
- ・どこに行っても暑いしクーラー効いていないし、出かけても買いものしても不快なだけだから。何をやっても快適でないし高いのに意欲なんてなくなる(10点・女性48歳・大阪府)
- ・暑いから外出も億劫になるし、盆休みでパートの収入が減るのと、子どもが夏休みで支出も増えるので(20点・女性54歳・大阪府)
- ・暑い季節は苦手であり活動はしたくない(20点・女性64歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(8月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2026年8月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	24.5	-2.9	-3.2
男性	23.8	-2.6	-4.0
女性	25.3	-3.1	-2.3

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(368人)

順位	カテゴリー	8月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	176	-17	-11
2	旅行	173	+ 6	-11
3	外食	172	+ 6	- 2
4	ファッション	162	-22	- 5
5	飲料	147	-12	-13
6	レジャー	120	+11	-22
7	書籍・エンタメ	119	-14	-13
8	日用品	90	-15	- 4
9	化粧品	87	-38	- 5
10	家電・A V	74	- 8	-11
11	理美容	71	-33	-15
12	インテリア用品	46	-10	-11
13	パソコン・タブレット・周辺機器	41	- 8	-20
13	スマートフォン・携帯電話	41	- 6	-14
15	装飾品	37	-14	-13
16	車・バイク	34	- 4	- 5

参考：男性(180人)

順位	カテゴリー	8月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	91	+ 7	- 8
2	食品	80	-11	- 8
2	外食	80	+ 2	- 2
4	飲料	70	-12	-14
5	書籍・エンタメ	68	-10	- 7
6	ファッション	66	± 0	-10
7	レジャー	54	- 4	-12
8	家電・A V	47	- 3	+ 1
9	パソコン・タブレット・周辺機器	36	- 2	- 6
9	日用品	36	- 8	+ 2
11	スマートフォン・携帯電話	31	+ 3	- 2
12	車・バイク	27	- 5	- 2
13	理美容	25	-11	- 3
14	インテリア用品	23	- 3	± 0
15	装飾品	18	- 6	- 4
16	化粧品	17	- 7	- 7

参考：女性(188人)

順位	カテゴリー	8月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	96	- 6	- 3
1	ファッション	96	-22	+ 5
3	外食	92	+ 4	± 0
4	旅行	82	- 1	- 3
5	飲料	77	± 0	+ 1
6	化粧品	70	-31	+ 2
7	レジャー	66	+15	-10
8	日用品	54	- 7	- 6
9	書籍・エンタメ	51	- 4	- 6
10	理美容	46	-22	-12
11	家電・A V	27	- 5	-12
12	インテリア用品	23	- 7	-11
13	装飾品	19	- 8	- 9
14	スマートフォン・携帯電話	10	- 9	-12
15	車・バイク	7	+ 1	- 3
16	パソコン・タブレット・周辺機器	5	- 6	-14

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(8月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(8月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	123	137	163	193	141	757
女性	119	134	159	190	141	743
合計	242	271	322	383	282	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2026年7月2日(木)～5日(日) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(加藤・近藤) seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(河村・大賀) koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 2012年5月から最新月までの「消費意欲指数(点)」と「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合(%)」について、調査データをご希望の方は生活総研サイトの「お問い合わせ」よりご連絡ください